**石川県勤労者山岳連盟略史**

**（1996年6月結成から2017年3月現在）**

**石川県勤労者山岳連盟**

|  |  |
| --- | --- |
|  | **石川労山５０年の歩み** |
| 1960年 | 5月 | 「勤労者山岳会」が結成（東京） |  |
| 1963年 | 7月 | 「日本勤労者山岳連盟」結成（東京） |  |
| 1966年 | 3月 | 「こぶし山岳会」が日本勤労者山岳連盟に加盟 |  |
| 　 |  6月 | 「石川県勤労者山岳連盟」結成（石川労山or県連という）され「日本勤労者山岳連盟」に加盟 |  |
| 　 |  6月 | 「金沢労山」結成 |  |
| 　 | 10月 | 「めっこ山岳会」結成 |  |
| 　 |  　10月 | 白山で第一回石川県登山祭典（一般県民を公募）〈1997年まで２６回開催） |  |
| 1967年 | 2月 | 石川労山冬山合宿（奥獅子吼） |  |
| 　 |  6月 | 「金沢労山」と「めっこ山岳会」が合併 |  |
| 　 | 7月 | 「石川労山登山研究会」結成 |  |
| 1970年 | 　 | 「小松労山」（現小松ブルーベル山の会）結成 |  |
| 1971年 |  6月 | 事務所を金沢市大手町に開設 |  |
| 　 | 　 | 「こだま山岳会」加盟 |  |
| 　 | 8月 | 第一回労山まつり（医王山） |  |
| 1972年 | 4月 | 石川労山結成５周年記念として積雪期の白山全山縦走 |  |
| 1973年 | 8月 | 石川労山岩登り合宿を剱岳で実施 |  |
| 1974年 | 　 | 「めっこ山岳会・カラマツ班」独立で「金沢勤労者山の会」（現でんでん虫倶楽部）結成 |  |
| 　 | 10月 | 第一回白山清掃登山。現在クリーン登山の名称で継続（ふるさとの山クリーン作戦） |  |
| 1975年 | 3月 | 「石川県自然保護団体連絡協議会」結成（自然保護を活動の重要な柱に据えた活動） |  |
| 1977年 | 11月 | 山岳救助隊「石川ベルクバハト」結成（ドイツ語で「山岳警備兵」の意）組織・技術・装備の充実を図る。毎年救助訓練、技術講習会を実施。2016年度の隊員数４１名 |  |
| 1978年 |  7月 | 石川労山結成１０周年記念のヒマラヤ海外登山。パキスタンのイストル・オ・ナール峰（7403ｍ）登頂。　　　　日本山岳協会非加盟団体としては初のヒマラヤ登山推薦状を取得 |  |
| 1979年 |  6月 | 「チャムラン山の会」結成 |  |
| 　 | 　　6月 | 全国自然保護月間に呼応した活動として各所属山岳会で清掃登山（6月医王山，倉ケ獄、動山等） |  |
| 1980年 | １月 | 「小松労山」創立１０周年記念で白山の厳寒期登山（尾添尾根から登頂） |  |
| 1981年 | 9月 | 「金沢ハイキングクラブ」結成 |  |
| 　 | 10月 | 第１３回登山祭典を上高地で開催（以後白山以外の開催となる） |  |
| 1982年 | 5月 | ネパールヒマラヤ・ニルギリに石川労山隊を派遣。未踏の南壁からニルギリ北峰7064ｍに登頂 |  |
| 1983年 | 7月 | 第一回石川県身体障害者登山を実施（白山） |  |
| 1984年 | 5月 | 「チャムラン山の会」創立５周年、記念行事ネパールヒマラヤ　アイランドピーク峰6189ｍ登頂 |  |
| 　 | 10月 | 「松任風露山岳会」結成 |  |
| 1985年 | 　 | 会員数の増加に対応する救急・搬出の技術講習会など各種安全登山教育の充実強化を図る。　　　　　　　　会員の登山志向の多様化に応え「山スキー同好会」「岩登り同好会」「写真同好会」を結成 |  |
| 1986年 | 6月 | 白山の崩壊地・湯ノ谷の緑化復元に植林を行う |  |
| 　 | 8月 | 県連事務所を金沢市大手町より神宮寺に移転 |  |
| 1987年 | 　　2月 | 「石川労山」結成２０周年、記念誌「北陸の名山」発行。白山と日帰りの山９０山紹介。2,500部販売。　　　　　　創立２０周年記念レセプションを８団体２５０名の会員で祝う |  |
| 1988年 | 6月 | 県連事務所を金沢市神宮寺から野々市町横宮に移転、現在に至る。 |  |
| 1990年 | 1月 | 「白山の自然を考える会」が発足。石川労山は構成団体で参加 |  |
| 1991年 | 3月 | 石川労山の新趣意書を採択 |  |
| 1992年 | 11月 | 県内山岳団体の共催で第一回フリークライミングコンペを実施 |  |
| 1993年 | 7月 | 僧ヶ岳で道迷い遭難が発生。石川労山初の会員死亡事故 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1994年 | 3月 | 会員数３００名を超える |  |
| 　 | 　 | 第四回全国女性交流集会・登山を主管し、全国１４０人が白山に集う。田中澄江氏の講演 |  |
| 1995年 | 10月 | 遭対個人カードを作成。山行での携帯を義務付ける。 |  |
| 1996年 | 4月 | 山スキー同好会７名がヨーロッパアルプスオートルートを踏破 |  |
| 　 | 6月 | 沢登り同好会が「さわわらし」結成 |  |
| 1997年 | 4月 | 石川労山創立３０周年・記念レセプション参加１３３名（会員１１４名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　石川労山創立３０周年記念誌「新北陸の名山」を発刊（3000部）。女性委員会を廃止 |  |
| 　 | 11月 | 第一回北信越雪崩講習会 |  |
| 1998年 | 　 | 北信越ブロック協議会結成。会長坂本（長野県連）事務局鈴木（新潟県連）（任期1999/４～2001年） |  |
| 1999年 | 　9月 | 「山中山岳会」石川労山に加盟（会員３５名）「金沢ハイキングクラブ」創立２０周年・記念レセプション |  |
| 　 | 11月 | 小松ブルーベル山の会創立３０周年・記念レセプション |  |
| 2000年 | 　 | 石川労山の趣意書見直し（10年一度）・　石川労山会員数３４５名 |  |
| 　 | 6月 | 「チャムラン山の会」創立２０周年・記念レセプション |  |
| 　 | 11月 | 石川労山会員数３６７名 |  |
| 　 | 12月 | 北アルプス穂高連峰で滑落遭難死亡事故。天狗の頭付近（めっこ山岳会員） |  |
| 2001年 | 2月 | 理事会の一本化（常任理事会と理事会の統合） |  |
|  | 6月 | 白山で登山事故発生（ヘリ搬送） |  |
| 　 | 　　7月 | 第一回交流登山（西穂高岳）開催（参加４０名）県立盲学校の白山希望者登山支援（石川労山８名がリーダーで支援）　 |  |
| 　 | 9月 | 前穂高岳・北尾根で登山事故（ヘリ搬送） |  |
| 2002年 | 2月　 | 理事会の日時定例化を図り、第二水曜日19：30からとした |  |
| 　 | 2月 | オゾウゾ山で滑落死亡事故（山中山岳会員） |  |
| 　 | 5月 | 石川県連ホームページ開設 |  |
| 　 | 7月 | 臨時総会開催し新趣意書、石川県勤労者山岳連盟規約、遭難対策規約を改定 |  |
| 2003年 | 　 | 「チブリ尾根登山道整備」開始。「白山の自然を考える会」主催。労山会員１６名参加 |  |
| 2004年 | 　 | 「松任風露山岳会」が「白山フウロ山岳会」に名称変更 |  |
| 　 | 9月 | 錫杖岳で滑落登山事故（へり搬送）　県連救助隊が出動　 |  |
| 2005年 | 5月 | 白山・岩屋俣谷川別山谷で墜落事故に救助隊出動（事故4日後ヘリ搬送）救助体制に課題　 |  |
| 2006年 | 6月 | 「沢登り同好会」石川労山を脱会　 |  |
| 　 | 6月 | 石川労山創立４０周年記念事業。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　①記念講演会　講演者　尾形好雄氏（日本ヒマラヤ協会常務理事　参加者１３３名②白山山系クリーン登山（一般道清掃）（実施９月） |  |
| 　 | 10月 | 第一回北信越ブロック協議会・交流登山（石川県連主幹）（参加３５名）　　　　　　　　　　　　　　・交流会場：白水湖畔ロッジ　・登山：白山平瀬道 |  |
| 2007年 | 　 | 県連ニュースの発行を復活。　県連ホームページの一旦中止、削除 |  |
| 　 | 10月　 | 「清掃登山」を「クリーン登山」に名称変更 |  |
| 　 |  | 「遭対保険」が「新特別基金」に名称と仕組みが変更 |  |
| 　 | 　 | 第二回北信越ブロック協議会・交流登山）新潟県連主管にて巻機山で開催 |  |
| 2008年 | 3月 | 「石川労山元気プラン」（2008年～2011年）の活動方針が総会承認 |  |
| 　 | 6月 | 県連ホームページ再開 |  |
| 　 | 11月 | 「第一回北陸地区登山技術研修会」石川県連主管で開催（北陸地区３県連合同） |  |
| 2009年 | 5月 | 五竜岳東谷山尾根で滑落死亡遭難事故（白山フウロ山岳会員） |  |
| 　 | 7月 | 第一回ステップアップ講習会　参加３２名 |  |
| 　 | 10月 | 立山・浄土山で凍死事故（金沢ハイキングクラブ会員） |  |
| 　 | 　 | 「全国労山メディア戦略特別実証区」となる（namasteメール登録、全国労山HPへ各会紹介ページ） |  |
| 　 | 10月 | 第三回北信越ブロック協議会・交流登山が富山県連主管で馬場島（富山）開催「山中山岳会」が石川労山を退会 |  |
| 2010年 | 5月 | 全国連盟創立５０周年・記念レセプション |  |
| 　 | 11月 | 全国らいちょう会議が石川県で開催（白山で雷鳥確認されたため）　第二回北陸地区チームレスキュートレーニング第二回北陸地区登山技術研修会（石川・倉ヶ岳）参加２８名　 |  |
| 2011年 | 3月 | 理事会・専門部会が再編され、新三役体制となる（会長・副会長（教育遭対・組織活動担当）・理事長） |  |
| 　 | 3月 | 東日本大震災の支援活動（8/26～8/29　県連１５名） |  |
| 　 | 9月 | 「労山パートナーズ」（個人会員制度）が全国連盟で実施決議 |  |
| 　 | 10月 | 第四回北信越交流ブロック協議会・交流登山（戸隠・長野）長野県連主管、石川県連会員参加１４名 |  |
| 2012年 | 2月 | 「石川労山元気プラン」（2008年～2011年終了） |  |
| 　 | 2月 | 「石川労山第二期元気プラン」（2012年～2015年）が総会で承認され再スタート、目標会員４００名　 |  |
| 　 | 　 | 「遭難時緊急支援基金」が総会で決議。新特別基金第一種基金へ拠出（50万円拠出貸付枠500万円） |  |
| 　 | 　　7月 | 石川労山「労山パートナーズ」の実証県として受け入れ |  |
| 　 | 9月 | 「労山パートナーズ」（個人会員制度）募集開始（全国連盟） |  |
| 2013年 | 2月 | 県連四役持ち回り制がスタート（会長・副会長（2名）・理事長・副理事長の2年交代制となる） |  |
| 　 | 3月 | 県連ホームページ刷新（HP事務室を開設） |  |
| 　 | 　　9月 | 第五回北信越ブロック協議会・交流登山（宝慶寺いこいの村）が福井県連主管で開催（石川参加９名）　 |  |
| 2014年 | 8月11月 | 「でんでん虫倶楽部」ホームページ開設（県連運営支援）県連七倶楽部全てのホームページ完備北陸地区登山技術研修会(石川・医王山系の沢)２６名参加  |  |
| 2015年 | 2月 | 「石川労山第二期元気プラン」終了。会員数　２９５名 |  |
| 　 | 3月 | 二回目の県連三役持ち回り（会長・副会長（教育遭対）・副理事長就任） |  |
| 　 | 3月 | 石川労山創立５０周年記念行事準備委員会を立ち上げ |  |
| 　 | 10月 | 第六回北信越ブロック協議会・交流登山（吉野谷セミナハウスー）（石川県連主管）（参加７１名） |  |
| 2016年 | 1月 | 第１９回北陸雪崩講習会（松任総合運動公園）（石川労山主管）　参加３１名 |  |
| 　 | 2月 | 富士写ヶ岳の新方位盤修復事業「山の日記念事業実行委員会」が設立。石川労山も協力参加 |  |
| 　 | 　 | 石川県勤労者山岳連盟、石川県山岳協会、日本山岳会石川支部、山中山岳会、加賀山岳会、加賀ハイキングクラブ、深田久弥と山の文化を愛する会の７団体で構成 |  |
| 　 | 3月 | 第１９回北陸雪崩講習会　実技：2/27～2/28（立山山麓スキー場、立山少年自然の家） |  |
| 　 | 4月 | 石川県勤労者山岳連盟の規約、遭難対策規定改定を総会で決議 |  |
| 　 | 　 | 石川労山創立５０周年記念行・実行委員会を立ち上げ、実務作業開始。式典部会と冊子部会で準備。 |  |
| 　 | 　 | 　　・式典部会（2017/6/17（土）・会場：金沢歌劇座・　講演：志水哲也氏) |  |
| 　 | 6月 | 記念冊子記事の投稿受付を開始 |  |
| 　 | 　 | 「チブリ尾根登山道整備」合同作業日設定で実施（5/26））（４団体が参加） |  |
| 　 | 8月 | 8/7（土）「富士写ヶ岳方位盤修復事業」の新方位盤の除幕式を富士写ヶ岳山頂で実施。 |  |
| 　 | 　 | 「山の日」（8/11）が制定され祝日になる（2016年） |  |
| 　 | 9月 | 「チブリ尾根登山道整備」合同作業を実施（9/11）（３団体が参加） |  |
| 2017年 | 　　3月 | 三回目の県連三役持ち回り（（会長・副会長（教育遭対）・副理事長） |  |
| 　 | 　　6月 | 県連ホームページを刷新（スマホ対応スタイル）石川労山創立0周年記念式典予定6/17（土）（金沢歌劇座）参加150名予定 |  |
|  |  |  |  |